

市民活動総合情報誌

eyes

あいず

2016.3
Vol.08

ご自由にお取りください

特集

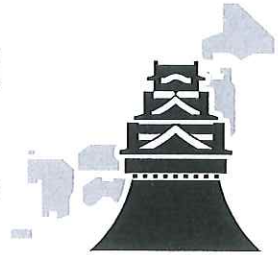
世界から見る
にほんのボランティア
くまもとのボランティア



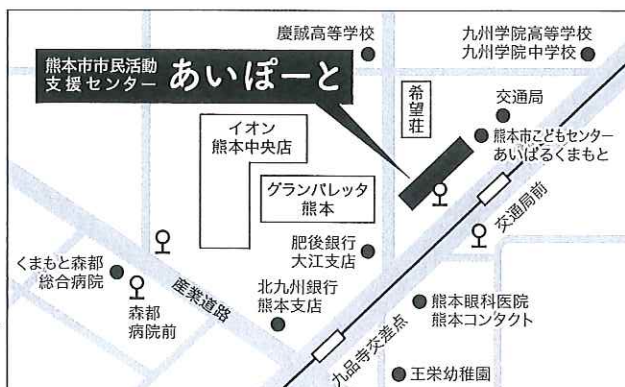
もくじ contents

特集 世界から見る にほんのボランティア くまもとのボランティア

- 海外との違いが浮き彫りに
ボランティア国際座談会 04
- 出水南校区 カマラ氏ヘインタビュー
日本で学んだボランティアをギニアへ 06



- クローズアップ 人 01
- アクティブNPO 02
- NPO団体交流会「ばってんフォーラム」 08
- くまもと・わくわく基金の助成事業団体に密着「熊本のおもちゃ病院」 10
- ご協力のお礼と寄附者のご紹介「くまもと・わくわく基金」 12
- あいず川柳道場 13
- 学生ボランティアフェスティバル 15
- 数字で見るあいぽーと 16
- Volo(ヴォロ)デビューチャート
編集後記 17



熊本市市民活動支援センター・あいぽーと

- 住所 ◆ 熊本市中央区大江5丁目1-1
ウェルパルクくまもと1階
- 電話 ◆ 096-366-0168
- Mail ◆ aiport_kumamoto_city@joy.ocn.ne.jp
- 開館時間 ◆ 午前8時30分～午後9時
- 休館日 ◆ 毎月第2木曜および年末年始
- アクセス ◆ 電車・バス「交通局前」(電車通り)
バス「森都病院前」(産業道路)
- HP ◆ <http://www.kumamoto-aiport.com/>

クローズアップ



私はボランティアに
生かされているんですよ

スマイリー健 炭谷 健一(70)

略 歴

元金融機関勤務・熊本県商工会事務局長連絡協議会
会長。熊本ねりんピック2011熊本大会サポーター
(かせしょう隊)、あいぼーと文化祭 実行委員長(H25
~27年度)を経験。現在、バンド「スマイリー健&アロ
ハ・スターハワイアンズ」としてウクレレの講座、ウクレ
レ・バンド演奏会等のボランティア活動を行っている。



今回は炭谷健一さんに自身のボランティア活動について語ってもらいました。ウクレレ&バンド歴50年の炭谷さんは、現在ウクレレを通して様々なボランティア活動に取り組んでいます。

— いつから、どのようにボランティア活動を始めたのですか？

金融機関に勤めていたころバンドを組んでいた先輩の誘いを受け、ウクレレと出会いました。好きなものにはとことん取り組む性格で、どっぷりハマってしまいました。金融機関を退職して小川町の商工会の仕事に就いた時、縁あって毎月2回、市公民館でウクレレを指導することになったんです。受講される方は中高年の方で、皆さんいきいきと楽しそうにウクレレを学んでいる姿を見て、地域に貢献することができるとはと思い、ボランティアでウクレレやバンド演奏を教えるようになったのです。

— 現在、ウクレレでどのような活動をされているのですか？

現在は、初心者の方のウクレレ教室を2クラス受け持っています。他にも、ウクレレの良さを多くの方に知ってもらう為に、「ス

マイリー健&アロハ・スターハワイアンズ」として高齢者施設や地域の祭、イベントにお招きいただいています。ハワイアン音楽、懐メロ、抒情歌を演奏したり、高齢者施設での活動の時には、歌詞カードを配って、利用者の方に歌ってもらって、参加されるみんなで一つの音楽を奏でて、楽しみながら活動しています。

— ボランティアの良さってなんですか？

ボランティア活動ってほんと素晴らしいですよ。私の場合は大好きなウクレレを弾いて、それが皆さんに喜ばれているのでこれ以上の幸せはないと思っています。ありがたいことに年間120ステージにお呼びいただいて病気になる暇がなく、ボランティア活動をしてからも大きな病気にかかったことがないんですよ。本当に、毎朝起きたら「今日も生かしていただいた」と感謝するんです。ウクレレやバンド演奏を通してボランティア活動ができて、たくさんの人と出会える。今からボランティアを始める方には、ぜひ「好きなこと」に取り組んでほしいです。きっと好きなことでの活動だと生きがいになっていくはずですよ。

アクティブNPO



今回からアクティブNPO(活動する非営利団体)として、「地域づくり・まちづくり」の課題解決に貢献している団体の活動を現地で取材し、皆さんにご紹介します。第1回は、「特定非営利活動法人オバパト隊」さんです。インタビューに答えていただいたのは、隊長の下川邦子さんです。



地域の見守り

オバパト隊参上!!

オバパト隊が結成されたきっかけ

幼い子供が被害者となる事件が相次いでいた時に、校区に、防犯委員のなり手がいないとの相談を受け、女性でなければと豊かな人生経験と時間的余裕を活かして、女性43人(平均年齢73歳)が集まり、平成17年4月にボランティア団体「オバタリアンパトロール隊」を結成しました。いつからか「オバパト隊」とユニークなネーミングでよばれるようになり、毎日

昼夜、校区の見守りパトロールを行い子どもと高齢者へ声掛けを行っています。目的はあくまでも犯罪抑止です。防犯のジャンパーを着て目配り、気配りするだけでも犯罪の抑止は出来ます。

地域の方々の協力は

見回りを続けているうちに、さすがに心配になったのでしょうか。ある時から隊員のご主人たちが、隊から少し離れたところから、懐中電灯をつけて見守ってくれていました。そのような中、隊員のご主人達や校区の各種団体長の方々から協力隊として申し出がありました。そこで校区で男性の「オバパト大学」をつくり、それぞれの経験や専門知識をもとに学長、教授等の職務を担っていただき、各学部や事務局などを作り校区の盤石な組織体制ができました。毎月の勉強会では、各学部の情報交換があり、地域全体の課題などを話し合い、安全安心な地域

にしようとの意識が確認されます。色んな意見が出て時間が足らないくらいに盛り上がります。

活動するなかで変わったことは

パトロールとしては、以前見受けられた公園の暗がりでの若者のシンナー、飲酒、タバコ、花火の振り回しや自転車の乗り捨てが全くなりしました。また、小学生や部活帰りの中学生、高校生、さらに高齢者からのあいさつ・声掛けが多くなりました。今では、見守り続けてきた地域の子とも達が「オバパト隊への恩返しに」と自発的に集まり、「ジュニアパトロール隊」として一人住まいの高齢者の暮らしをパトロールしてくれています。そんな姿に元気をもらい、本当に嬉しく、ありがたく思っています。また、歩くことで足腰も強くなり、ますます輝いています。

たくさんの活動分野がありますが

防犯活動には、動物も参加しています。「わんわんパトロール隊」です。朝夕に飼い主が犬と散歩に行くとき、パトロール隊のタスキをして散歩してくれるよう



がっています。

また、食育では、朝食をとらずに登校している子どもがいることを知り、改善をしなければいけないと思いました。子どもでも簡単に作れるメニューを作り、保護者の人たち、生徒、先生たちと協力して調理の講習会を行ったところ、朝食抜き児童の登校を無くすことに繋がり、女性の国会議員団が視察に来るなど全国に波及しています。

オバパト隊の活動が継続できる訳は

それは、活動を一切強制していないからです。自発的に当番を決め、できる人が、できるときに、できることを“をテーマに、パトロール活動に参加し子どもや地域の人たちとの会話を元気をもらい毎日楽しく続けられています。ボランティアといえば、活動資金も体も心も手

にお願いしました。すると以前は学校周りで犬の糞があったのですが、お互いに気を付けるようになりマナーの向上にもつながっています。

出しが当たり前と言われます。古い着物をリメイクして安価で販売したり、全国での講演料が活動資金となっています。またリメイク作業が、高齢者の方の認知症予防や生きがいにも繋がっています。



活動して良かったことや今後の目標は

良かったことはたくさんありますが、現在、平均年齢79歳の高齢者である私たちの活動を、多くの人たちに発信できる事はやはり幸せです。さらに、この活動で隊員全員が認知症にならない事。これからオバパト隊の活動を通じて、全国津々浦々をオバパト隊でうじゃうじゃ

(たくさんさんの意味で) にしたい(笑)。平成27年度のテーマ「人間まるごと幸せ作り」をめざして命のつづく限り頑張りたいと思っています。

オバパト隊 主な受賞歴

- ・熊本県防犯協会長賞
- ・警察庁「防犯ボランティア2007」賞
- ・安心・安全なまちづくり関係功労者
- ・内閣総理大臣表彰
- ・子どもを育む総合フォーラム「全国大賞
- ・「みどり香るまちづくり」環境大臣表彰
- ・文部科学大臣表彰
- ・「食の名人認定」受賞

取材後記



最初は「おばさんでも役にたつなら」から始まった活動が、地域、学校、行政をつなぐ大きな輪になり地域に根付いていて、本当に素晴らしい活動になっていきます。皆さん元気で明るく生き生きと活動されていました。「ボランティアは、人のためと思って結局自分の為になっていることに気づきます」との下川さんの言葉が印象的でした。

世界から見る にほんのボランティア くまもとのボランティア



ボランティア国際座談会



今回は外国出身の方3名と、日本の大学生の方に集まってもらい、日頃ボランティアについて感じている事、思いを語る座談会を開催しました。座談会を通して、外国と日本のボランティアの違いが浮き彫りに…。さてさて、どんなお話がとび出すのでしょうか？

「ボランティア」に対する それぞれのイメージは？

大和 自分がボランティアに関わり始める前は、なんだか偽善的な感じがしていたのですが、定期的にボランティア活動をするようになって、「自分がやりたいこと」をしていると思っています。今では、「善行を」というよりも自分の趣味になっている感じですね。

楊 私は国際交流会館で中国語の相談員をやっています。ボランティアには「人と交流できるのが魅力」というイメージがあります。

田代 ボランティアとは、ラテン語からきていて、自分の意思でするもの。「人間は生まれたときから人のために自分が動くことは当たり前」と思っていました。

座談会メンバー

日高マリナさん

出身地：フィリピン

日本に来て40年以上
熊本市国際交流会館
相談員



楊 軍さん

出身地：中国

日本に来て20年
熊本市国際交流会館
中国語相談員



大和賢佑さん

出身地：日本

熊本大学4年生



田代 クリスティーナさん

出身地：アルゼンチン

日本に来て40年以上
熊本市国際交流会館
相談員



日高 心から無償で「人のために時間をつくる行動」というイメージです。

みなさんの母国での ボランティア事情は？

楊 中国でも最近、ボランティア活動に対しての関心は高まってきています。ですが自分が熊本に来た頃は、ボランティアへの関心は低かったですね。北京オリンピックの開催時に、ボランティアに対する関心が高まったように思います。

田代 幼いころから、ボランティアをしているという感覚はなかったのですが、振り返るとそれが「ボランティア活動だったな」と気づきました。近所の人が病気で困っていたら、「行つて迷惑じゃないかしら」とは考えず、まずは困っている人のそばにいて自分のできることをしてあげる。人というのは、相手に対して何か必ずできることがあると思います。

大和 日本でも様々なボランティア活動が行われています。私は、外国人の

子どもたちに日本語の勉強や学校の勉強などの支援をしています。最近では活動の幅を広げて、その他のボランティア活動にも参加するようになりました。

日本のボランティアへの 疑問点がありますか？

大和 諸外国では宗教等に関連して、キリスト教は教会に行くとし施しもらえるなど、人が集まるコミュニティがあつて、それが奉仕につながる側面があるけれど、日本で多い仏教などは、「自分にとつての宗教」という考えが強いいためか、人が集まるという機会があまりないように思います。人と人が集まる環境があるということは、そこから先に繋がるものがあると思うのでうらやましいです。

日高 日本でよく「ボランティア募集」という情報を見るけど、それに違和感がありました。外国では、「ボランティア募集」などの情報を発信することはないし、見たこともないです。

楊 私たちの母国でも見たことないですね。違う見方をすると、「自分の好きなことをする」という視点で、自分から喜んでしない活動は長続きしないものです。日本の方は、「人のために何かするぞー」と気負う気持ちがあり、また人のために何かをしてあげることが恥ずかしいと思っている方も多いと思います。

田代 私は日本にあるNPOなどの団体やグループが、なぜ会費を取つてまで運営しなければならぬのかを不思議に思います。また募金にしても一口の金額などが決まっているのも不思議でしょうがないです。人のために何かしようとするときは、自分のできる範囲でしています。それが、継続して人のサポートができる条件なのではないかと思います。

座談会を終えて

ボランティアは「気負わずに、無理をせず、自分の意思で」。外国の方のボランティア観が見えたように思えます。そして、4人が共通して話していたことは、「ボランティアとは、決まり事があるのではなく、自分から進んでするものであり、ちょっとした挨拶や声掛けがきっかけで人と人が繋がり、それが最終的にボランティアに繋がっていくと思う」との事でした。考え方や育つた環境は違いますが、ボランティアを通じて、皆さんの心が繋がった素敵な座談会でした。

知ってましたか？ 熊本に住む外国人の方を支援するボランティア

「熊本外国人の妻の会」

熊本に来た外国人の妻への支援。病院の手続きから、熊本の風習を教えることまでサポートを行う団体です。



「生活日本語」支援ボランティア

外国人が熊本市の生活に慣れ、安心して豊かに暮らせる街づくりのためのボランティア。生活に必要な日本語の支援や情報提供、交流を行います。





建築関係の仕事でギニアから熊本に渡り、
はや18年のカマラ・モハメッド氏。
日本語もとても上手です。

特集

日本で学んだ ボランティアをギニアへ

地域での暮らしのなかで問題にぶつかり、「こうだったらいいのに」と思ったことはありませんか。そんな時、「思う」だけなのか、それとも「どのようにしたら解決するか」と考え、行動していくのか…。今回は、自分の住んでいる地域に寄り添ってボランティア活動に参加しているカマラ氏に、自身のボランティアや地域への想いについてインタビューしました。

熊本で気づかされた ボランティアスピリッツ

地域での活動を始める前は、「なぜ自分が他人のために時間を割いてボランティアをしなくてはいけないのか」と思っていました。ですが、ここ熊本に来て、自分のことよりも「人のために、地域のために」と活動をされている地域の方の姿を見て、ボランティアについて深く考えるようになりました。

「人」と「人」との 繋がり大切さ

出水南校区第7町内（出水6丁目内）で、自治会の成人部に入って、出水南小学校のPTAで副会長をしています。地域の方と、道路や河川の草取りやゴミ拾い、外灯切れの点検、月に一度防犯パトロールなどの活動をしています。特に、防犯パトロールは、私にとって地域の人との繋がりを感じられ



る大切な時間です。みなさんと一緒に地域を回ること、地域の方とのコミュニケーションがとれることが嬉しいですね。パトロールの後の反省会では、みんなが見つけた街の困りごとや、近況報告を交わし合います。地域の方との繋がりが深まるのを感じられ、私にとってはこの反省会が一番楽しい時間です。自分一人で考えて行動しても解決できないこともあります。自分できないことは、周りの方のサポートを受けて解決していく大切さを教えてくれたのも、このパトロールや反省会でした。

自分の力が 人の力になる

現在、私は母国ギニアでも、学校の設立に向けた取り組み、ランドセルや文房具、衣類の支給支援など、子ども達のための援助を行っています。

この活動は、私自身が「やりたい」と思ったのと同時に、「日本のボランティア精神を母国にも伝えたい」と思った

ことがきっかけとなりました。ギニアでは、人のために何かをするときは、「お金をもらってするもの」という感覚が一般的で、無償で人のために何かをするという習慣がありません。私が熊本でボランティア活動をするときも、「このボランティア活動をギニアでどう活かせるか」と考えながら活動をしていました。

この出水地域でのボランティア活動の中で、誰かのために動いている人の心の優しさを感じ、ギニアにも、このボランティア活動から得た「心の優しさ」「人のために働く姿の素晴らしさ」「自分の力が誰かの力になる」ということを伝えたいと思い、自分から活動して発信していくことにしました。7町内の皆さんの協力もいただき、定期的にギニアの子どもたちに向けての支援を続けています。この協力もボランティア活動で得た「つながり」のおかげですね。本当にありがたいです。

日本の、熊本のボランティア精神が母国にも根付き、もっと良い国になることを願っています。



ばってん NPO団体交流会

ばってんフォーラム

第1回

～ “ばってん”は出会いをつくる魔法の言葉～

悩んでいることがある。ばってん、
みんなで知恵を出し合いましょう！



＼ ばってんフォーラム開催！／

この交流会は、今までのように「ただ交流して終わる」のではなく、各団体が抱える悩みや課題について発言し合い、解決策や協力し合えるポイントを探し出し、市民活動をより活発にする目的で開催されました。

『ばってん』という言葉は、熊本や長崎など九州各地の方言では「でも」「しかし」といった意味で使われることが多いのですが、ファシリテーターの加藤さんの進行のもと

- ・互いの知識や経験をクロス(X)させる「ばってん」
- ・何倍もの力を引き出す掛け算(X)の「ばってん」

という魔法の言葉に変身！お互いの活動の良いところを認め合い、団体の持つ専門性を最大限に引き出すことで、課題解決にむけて大きく前進できる新しい形の交流会になりました。

今回の参加者

ファシリテーター

NPO法人しぜんあそ・まな・くらぶ
代表 加藤 千尋さん

参加団体

- NPO法人ひまわり
- NPO法人風の音Reeルーム
- NPO法人CALMヒーリング協会
- 防災減災情報ねっとわーく「ふるむ」
- NPO法人幸齢者サポートセンター
- NPO法人でんでん虫の会
- NPO法人傾聴ネットキーステーション
- KVC(くまもとボランティアコンシェルジュ)



現状は？ 目指すところは？

まずは信頼関係を作ることが大事



経験者からのアドバイスに感謝！



何か私に出来ることは？
協力し合える関係を模索

活発な議論の結果…！／

「農業活動をしたい団体」×「使っていない農地活用に悩む団体」

「料理講師を探す子ども支援の団体」×「飲食業で培った腕を持つ会員がいる団体」

「資金活動で悩む団体」×「インターネットを活用した資金集め(クラウドファンディング)に強い団体」

などなど、新しい化学反応がいくつも生まれ、「はってん」は「魔法の言葉」という瞬間を目の当たりにできました。参加したメンバーの皆さんは具体的な話ができたことで、問題解決へ大きく前進することができ、改めて交流することの意味や大切さを実感したようです。熊本のNPOには、この「はってん」方式で新しい協力関係をどんどん築いてほしい、そう願って第2回交流会へと繋げていきたいと考えています。

くまもと・わくわく基金と共に

ボランティアグループ

「熊本のおもちゃ病院」



治療代は子どもの笑顔

2月としては暖かく、雨もパラパラと落ちてくる土曜日の午後、この公民館には親子連れの行列が出てきている。そして、その先には忙しく立ち回る年配の方々の姿がある。

「今日は忙しいねえ、15人くらい受け付けているけど、1人が、3つも4つも持ってくるからねえ。」と満面の笑顔で答えるのは、ボランティアグループ「熊本のおもちゃ病院」の代表で、おもちゃドクターの高崎清治さん。

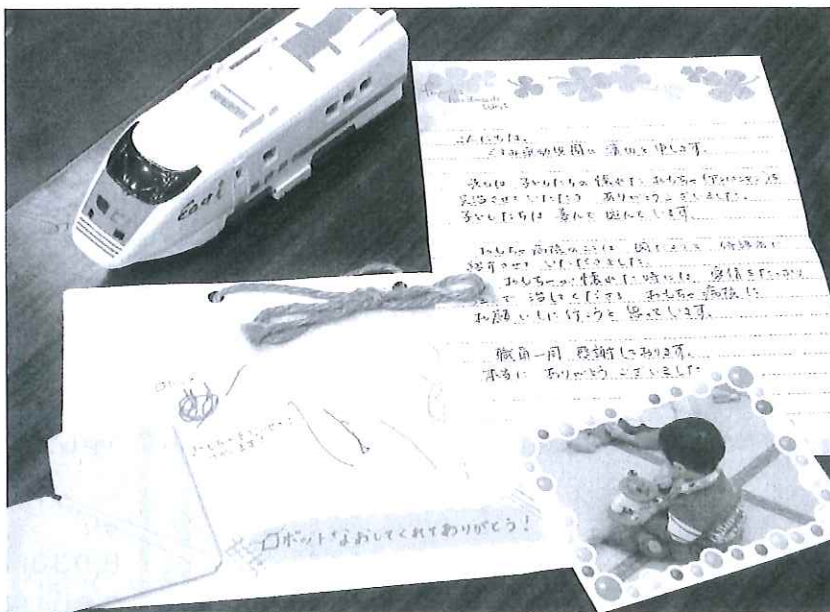
壊れたおもちゃの修理、再生を通じて、「子どもやその親たちに、もの大切さを考えてもらおう」「修理の過程で科学に対する関心を高める」「ドクターの修理技術の向上と親睦を図る」ことができ、新たなふれあいが生まれ、生きがいや居場所づくり、老化防止にもつながる。

修理代は無料で、部品代が発生すれば部品代のみ実費負担とし、当日修理できないおもちゃは、入院となり、翌月の開催日まで預かり修理となる。それでも出来るだけその日のうちに子どもたちに修理したおもちゃを渡そうと、皆さん一生懸命なのだ。

「自分たちは、高度成長期に企業戦士で、自分の子ども達に構ってやれなかったからね。」

「おもちゃを修理すると、子ども喜ぶ、親も喜ぶ、自分たちもうれしい、ビールがうまいってやつだね。」

「修理のことで頭がいっぱいで、なかなか眠れないこともあるね。」



しばらくすると、子どもたちが、生き返ったおもちゃを受け取りに来る。目の前で動き出したおもちゃに笑顔、笑顔、親も笑顔、ドクターも笑顔。そして、子ども達におもちゃの遊び方をそつとアドバイスして、次のおもちゃの修理に取りかかる。

ボランティアグループ「熊本のおもちゃ病院」は、高崎さんが平成24年にひとりりで始めては4年。「くまもと・わくわく基金」の助成は、平成26年度に「スタートアップ助成」、平成27年度には「団体応援助成」を受け、そして、平成28年度は「分野指定助成」を申請中。おもちゃドクターを養成し、「おもちゃ病院をもっと広げたい。」と、まさに「くまもと・わくわく基金」とともに成長している団体だ。

「今、ドクターは13人、女性も1人いらっしゃいます。」

「くまもと・わくわく基金の助成を受けているということで信用していただけるんです。どこかのおもちゃ業界の回し者とは思われなくてすからね。」

「壊れたおもちゃを、遠くから持ってくる子どもたちもいるんです。だから、おもちゃドクターをもっと増やして、おもちゃ病院が広がるといい。」

熊本のおもちゃ病院は、「くまもと・わくわく基金」を使って、次のステップへと進んでいる。これから、ボランティアグループ「熊本のおもちゃ病院」の周りには、子ども達の笑顔、家族の笑顔、そしておもちゃドクターの笑顔があふれていることだろう。

スタッフ募集中です

興味と好奇心があれば誰でもドクターになれます。スタッフ同士で助け合いながら運営しています。ぜひ、見学に来て下さい。また、「日本おもちゃ病院協会」や「熊本のおもちゃ病院」のホームページも参考にご覧ください。

連絡先

ボランティアグループ「熊本のおもちゃ病院」
TEL 090-2168-7031

「熊本のおもちゃ病院」活動場所

■東部公民館：毎月第2土曜日
(13:00~17:00/受付は16:00まで)

■西部公民館：毎月第3土曜日
(13:00~17:00/受付は16:00まで)

■熊本市子ども文化会館：毎月第4土曜日
(13:00~17:00/受付は16:00まで)

※TVゲームや玉のでるピストル、火の出る危険な物、希少価値のある高価なもの等は診察できない場合があります



熊本市市民公益活動支援基金 くまもと・わくわく基金



「くまもと・わくわく基金」へのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

熊本市民の皆さま、法人・団体等の皆さまからのご寄附は、平成28年1月31日現在、10,713,047円となっております。ご協力に厚く御礼申し上げます。

今号では、平成27年9月1日から平成28年1月31日の間にご寄附をいただきました皆さまへ感謝の意を含め、以下にご芳名を掲載させていただきます。皆さまのさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- 株式会社 熊本市リサイクル事業センター 様 8,030円
- 株式会社 パスト24 様 73,601円
- 株式会社 宮食 様 3,986円
- 熊本りんどうライオンズクラブ 様 100,000円
- 永松 欣一 様 50,000円
- 藤岡 仁 様 10,000円

【ご要望により寄附額非公開】

- | | | |
|-------------------|----------------------|-------------------|
| ● OA通信サービス 株式会社 様 | ● 磯畑 周作 様 | ● 上村 鈴治 様 |
| ● 鹿瀬島 正剛 様 | ● 株式会社 お菓子の香梅 様 | ● 株式会社 サンワイーテック 様 |
| ● 菊本 明 様 | ● 桑波 恵介 様 | ● 桑野 恭輔 様 |
| ● 木庭 安浩 様 | ● 坂本 賢治 様 | ● 新明産業 株式会社 様 |
| ● 高田 晋 様 | ● 田崎 志穂 様 | ● 谷川 麻美 様 |
| ● 手塚 朋宏 様 | ● 徳山 理恵 様 | ● 富岡 若葉 様 |
| ● 長生 修 様 | ● 西村 信男 様 | ● 原田 宣博 様 |
| ● 原田 靖士 様 | ● 反後 秀明 様 | ● 東 広大 様 |
| ● 古澤 貴生 様 | ● 益岡 宏規 様 | ● 松江 慎太郎 様 |
| ● 水野 直樹 様 | ● 宮村 飛伸 様 | ● 山本 悠一郎 様 |
| ● 有限会社 石翔 様 | ● 有限会社 オー・エス収集センター 様 | |
| ● 吉原 徹 様 | ● 笠 博一 様 | |

※その他、掲載を希望されなかった方 56名

寄附をお考えの方

「くまもと・わくわく基金」への寄附は、市民協働課窓口へ直接寄附金をお持ちいただく方法と、その後返送された「納付書」をもって金融機関にて寄附金をご入金いただく方法があります。他にも熊本市役所庁舎1階に募金箱を設置しております。寄附額に制限はありませんが、2,000円以上ですと、地方公共団体に対する寄附として「ふるさと納税」扱いとなり、税制上の優遇措置を受けることができます。寄附のお申し込みやお問い合わせは、お気軽にあいぽーとまでご連絡ください。

あいぽーと TEL: 096-366-0168

ホームページ http://www.kumamoto-aiport/kumamoto_wakuwaku/

あいず川柳道場

今回のお題「ボランティア」

いよいよ始まりました、新企画のあいず川柳！
今回は「ボランティア」というお題で皆さんに思い思いの川柳を書いていただきました。

こえかけて ほほえみうける ボランティア

(中央区 藤木和子)

ボランティア 好きなこととして 喜ばれ

(中央区 スマイリー健)

笑顔でる 見知らぬ友が 手を貸さす

(東区 木村十八)

休日の 朝の散歩と ごみ拾い

(東区 せなちゃん)

頼まれて 千羽鶴折る 白寿なり

(東区 里山楽太郎)

被災地に 明かりを灯す ボランティア

(中央区 ぐっちゃん)

ボランティア やれる子供に そだてたい

(中央区 ジャスティン)

助けあう 人の心に 幸きたる

(東区 ウメ子)

人の為 私も出来る ボランティア

(中央区 フィッシュヤーマン)

持てあます 時間を何に 使おうか

(南区 坂井剛)

目の前の ゴミを拾って ボランティア

(西区 竹ちゃん)

何よりも もらってうれしい ありがとう

(北区 桑野ともすけ)

引き続き、「ボランティア」のお題で川柳のご応募をお待ちしています。詳しくはあいぽーとまで。応募していただいた川柳はあいぽーと通信にも掲載予定です。次号のお題は、6月にあいぽーと窓口にて発表致します。お楽しみに！

第7回

「あいぽーと文化祭」を 開催しました!

来場者数

1,567人

今回「未来へ輪 〜いつもいつでも想いは熱く〜」をテーマに、
熊本市内で活動している市民団体が日頃の活動をパネル展示、
ステージ披露、体験コーナーなどで披露し、大人から子どもまで
多くの来場者で一日中笑顔あふれる時間となりました。

FM791による生放送。
あいぽーとがラジオ局に早変わり!



そばの手打ち体験も。
もっと腰を入れて〜!



熊本の伝統遊び
「肥後ちゃんかけごま」に挑戦!



門松やリースなど、季節の手作り体験コーナー也大にぎわい。



写真の手話ダンスやウクレレなど
ステージ発表も盛り上がりました。

☆たくさんの団体に出展していただきました☆

- スマイリー健&アロハ・スターハワイアンズ ●熊本手話ダンスクラブ しらゆり ●さわやか南京玉すだれを楽しむ会
- 熊本デザイン専門学校 ●熊本そばの会 ●特定非営利活動法人 自然を愛する会JOC (ジュニア・アウトドア・クラブ)
- 肥後ちゃんかけごま保存会 ●国立研究開発法人 森林総合研修所 九州支所 ●水と緑ワーキンググループ
- 熊本市水道サービス公社 ●フード&ライフスタイル協会 ●野菜ソムリエコミュニティ熊本 ●法輪功 熊本
- 特定非営利活動法人 自立応援団 ●ぐる〜ん熊本 ●NPO法人 くまもと住宅相談窓口 ●この指とまれ!
- 特定非営利活動法人 優里の会 ●熊本県 ぐらしの安全推進課 ●熊本県 農業技術課 ●FM791 熊本シティエフエム

熊本学生ボランティア

「ボランティア仲間が欲しい」「他校の学生ボランティアとの繋がりを作りたい」といった学生達の声을きっかけに、ボランティア活動に参加する、また興味を持つ大学生や専門学生が集う交流会「学生ボランティアFestival」が昨年12月に開催されました。

Festival



アイスブレイク

まずはアイスブレイクのワークショップで参加者の緊張をほぐします。身体や頭を動かしているうちに自然と笑顔がこぼれます。初めて出会った仲間たちだけど、これからしっかりと繋がっていける予感が。



ボランティアトーク

『ボランティア? なんで? 誰のために?』のテーマで、KVCメンバーの石田淳さん(大学4年生)、堤優太さん(大学3年生)、岡村大輔さん(大学3年生)によるトーク。自分たちのこれまでのボランティア体験について語ってもらいました。続いて、佐藤光さん(大学4年生)から「繋がるだけでなく、その先のAction(行動)を」という提案が。参加者全員を巻き込んだ、ボランティアについての意見交換会となりました。



フェスティバルを終えて

すっかり打ち解けて、熱い意見を交わせる関係が作れた参加者たち。「自分のボランティア活動の幅を広げるヒントを得ることができた。」「一人でボランティアに行くのに抵抗があったけど、ボランティア仲間が出来た。」などの感想が上がり、若者たちのボランティアの輪がさらに広がる可能性が見えたフェスティバルでした。

参加は熊本大学、崇城大学、熊本県立大学、尚絅大学、熊本学園大学、平成音楽大学、九州ルーテル学院大学の7校(順不同)より29名。

企画・運営: KVC 熊本ボランティアコンシェルジュ

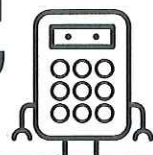


information

■第2回/3月13日(日)開催 ■第3回/4月17日(日)開催予定

次回以降の開催も予定されています。大学生だけでなく、ボランティアに興味がある人なら高校生や中学生も参加OK! 詳細はKVCのWEBサイトまたはあいぼーとの窓口までお問い合わせください。

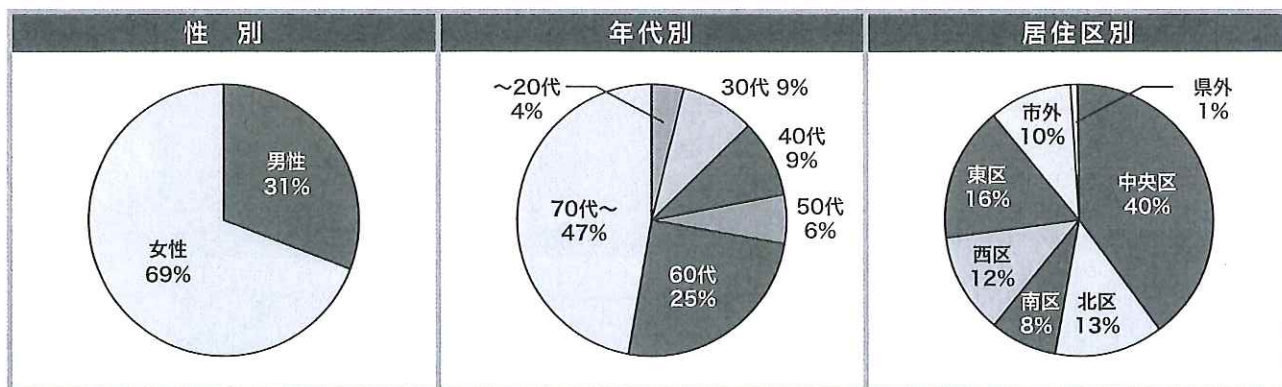
数字で見る“あいぽーと”



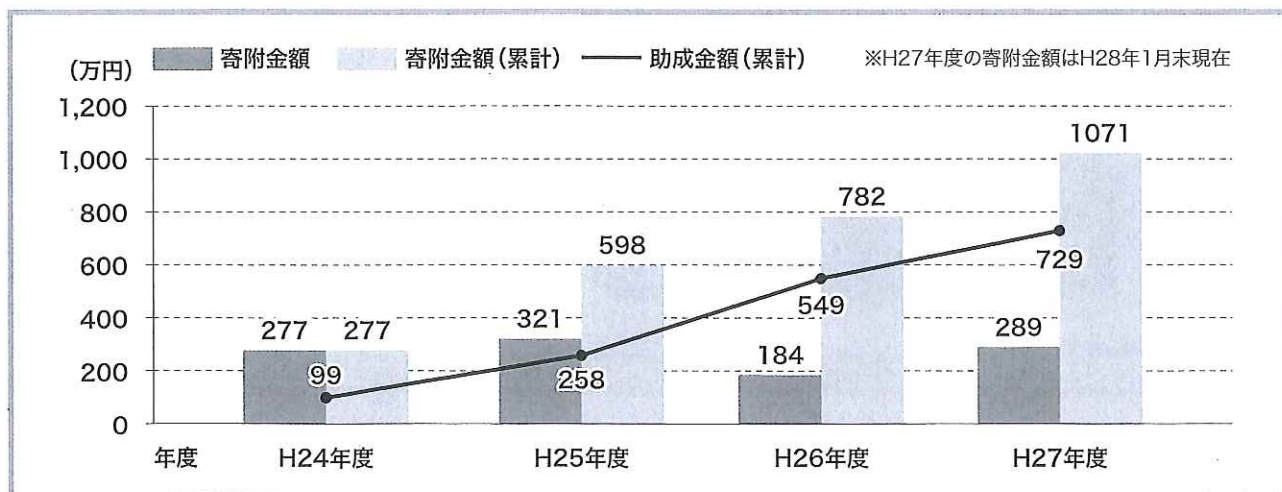
あいぽーとに関わった人々や団体、一年間の動きなどを数字でご紹介します。

あいぽーと利用者	あいぽーと利用団体登録	よかよかボランティア個人登録
51,969人 (平成27年4月～平成28年1月) 多くの方々に利用いただいております。	528団体 (平成28年1月末現在) あいぽーとを利用するのに必要な登録で、活動の場の提供や情報発信を行っています。	936人 (平成28年1月末現在) 登録者には、あいぽーと通信やボランティア募集情報を提供しています。
利用登録団体の利用状況	くまもと・わくわく基金登録団体	NPO法人
イベントコーナー 567 件 会議・セミナー室 712 件 (平成27年4月～平成28年1月) あいぽーとの場を多くの団体が利用し活動されています。	94団体 (平成28年1月末現在) 助成金交付申請のために必要な登録で、助成団体への支援も行っています。	339法人 (平成28年1月末現在) 法人設立や運営など様々な相談や事業報告書、変更届などの書類の受付を行っています。

あいぽーと利用者の動向（利用者アンケートより）



くまもと・わくわく基金への寄附額と助成額の推移



Volo (ヴォロ) デビューチャート!

volunteer (ボランティア) という言葉の元々の意味は故郷や守るべき人々、義勇のために自ら進んで戦場に赴いた「志願兵」を意味します。語源はラテン語の「Volo (ヴォロ)」で、意思や志願を意味する英語の「will」の元にもなっています。

今回はこのVolo (ヴォロ) チャートであなたのボランティア適性をチェック! 自分にぴったりのボランティア活動を探すヒントになるかも?

START

あなたは、インドア派? アウトドア派?

インドア派

アウトドア派

人前で話すのが好き

冬はスキーやスノーボードに行く

好き

苦手

行く

行かない

一人でも映画を見に行くことがある

ハマっている海外ドラマがある

カラオケで歌うのは好き?

野外でバーベキューをするのが好き?

ある

ない

ある

ない

好き

そうでもない

好き

そうでもない

実は筋トレが好き?

ボランティア活動に参加した経験がある?

一人でふらっとドライブに行く時がある

美術館や博物館に行くのが好き?

好き

そうでもない

ある

ない

ある

ない

好き

そうでもない

Let's ボランティア登録!

Let's 清掃活動!

Let's ボランティア検索!

Let's あいさつ運動!

Volo (ヴォロ) 意識十分なあなた! あいぽーとでボランティア登録をして、実際に活動を始めませんか?

まずは身の周りの人や街並みに目を向けてみては? 部屋の片付けや道のゴミ拾いなど、一人でも始められる行動が吉。

行動派のあなたは、今まで未経験の世界に飛び込むのがオススメ! あいぽーとでは様々な内容のボランティア活動を紹介しているので、ぜひチェックしてみてください。

人との触れ合いや交流に喜びを感じるタイプ? 街で出会った人に挨拶するのも立派なVolo (ヴォロ) 活動! 街中に元気と笑顔を届けよう。

編集後記

★1月下旬、40年ぶりの大寒波が襲来! 奄美大島で115年ぶりに雪を観測したのは記憶に新しいところですね。ところで、皆さんはどの季節が一番好きですか? 冬に冬を想い、夏に冬への思いを馳せる。いとをかし。そういう私は冬好き女子でした。

★いよいよ始まりました、あいづ川柳道場! 今回はあいぽーと利用者の方からの投稿が大半でしたが、今後は一般の方からの多くの応募をお待ちしています。ボランティア活動をされている方からの川柳に感激し、ボランティア活動の素敵な話に心を打たれた今回のボランティアづくしのeyes。いかがでしたか? 皆さまからの素敵な川柳をお待ちしています。詳しくはP13のあいづ川柳道場ページで。

eyes (あいづ) 第8号 3月号 2016年3月発行

発行所 熊本市市民活動支援センター・あいぽーと

〒862-0971 熊本市中央区大江5丁目1-1 ウェルパルクまもと1階 TEL: 096-366-0168

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



あいぽーとボランティアDAY

あいぽーとボランティアDAYは、市民公益活動やボランティアに興味がある方が集まって交流を深めていただく日です！

平成28年度開催予定月／5月、9月、12月、3月

内 容

- ボランティア活動が楽しくなる情報を提供
- 団体の活動に触れてみよう
- 楽しい交流会を開催



Let's go ボランティア！

どんな種類のボランティア活動があるか知りたい、ボランティアに行きたいけど、なかなかはじめの一歩が踏みだせない、そんなあなたのために開催します。ボランティア情報の収集方法や楽しみ方など、ボランティアに関するお話や、実際に様々なボランティア活動を体験していただきます。

4月開催日

平成28年 4月28日(木) 9:30～12:00

平成28年度開催予定月／4月、8月、11月、2月
※8月は小学生向けとなります



毎月9日は「わくわくDAY!!」

「くまもと・わくわく基金」や「助成金」に関する相談会を実施しています。団体の活動費についての相談や、申請書や報告書の書き方などの説明を行います。

実施日時

毎月9日 14:00～18:00

※9日が休館日(第2木曜日)の場合は実施いたしません。
予めご了承ください



NPO法人入門講座(基礎編)

NPOや市民公益活動についての基本的な考え方や、法人化する上でのメリットや義務など、基礎知識の理解を深める入門講座です。

実施日時

- ① 平成28年 5月2日(月) 13:30～15:30
- ② 平成28年 7月4日(月) 18:30～20:30

NPO法人設立認証に関する説明会

NPO法人の設立や団体の法人化を考えている方に向けて、認証申請のための書類作成のポイントや、手続きの流れなどを具体的に説明します。

実施日時

- ① 平成28年 6月6日(月) 10:30～12:00
- ② 平成28年 8月8日(月) 18:30～20:00



Let's go あいぽーと！

あいぽーとでのイベント情報をFM791のラジオで毎週月曜日朝8時40分より配信しています。「Let's go あいぽーと」を聞いてあいぽーと情報をゲットして遊びに来てください。

放送日／毎週月曜日 朝8:40～

※生放送のため、開始時間が前後する場合がございます

あいりぽーと

毎月、あいぽーとスタッフが、熊本市内で活動されている団体取材し、FM791のラジオ番組「校区のチカラ」の中で取材報告をしています。

放送日／毎月第2金曜日 14:00～

上記のイベントや講座・説明会は全てあいぽーとで開催いたします。
お申し込みや詳細については、お気軽に下記までお問い合わせください。

熊本市市民活動支援センター・あいぽーと

TEL:096-366-0168 FAX:096-366-8830
Mail:airport_kumamoto_city@joy.ocn.ne.jp